

地域人材ネット

思いをカタチに出来る座談会(合意形成)の進め方

澤畑 佳夫 (さわはた よしお)

地方考夢員(こうむいん)®研究所 所長／
(一社)全国農業会議所専門相談員



○ 登録者情報

所在地

茨城県ひたちなか市

略歴

- ① 1981年1月 茨城県東海村役場に入庁
青少年センター所長、まちづくり推進課長、自治推進課長(自治会担当等)、農業委員会事務局長等を歴任
2019年3月に退職。
農業委員会事務局長時に独自のアンケート調査、日本型ファシリテーションを活用した集落座談会を実施し、大幅な農地の集積を行いました。その経験を元に、各地で講演会や実務研修の講師を行っています。その他、複数の地区において人・農地プランの作成のアドバイスもしております。

【人・農地プランとは】農業を通じた地域(まち)づくりのための未来設計図のこと。地域自治組織や農業関係者等が話し合いのもと、5～10年先の地域における農業の在り方や農地の活用方法等を明確化し、市町村の計画として公表。平成24年に開始され、1,583市町村、15,444の区域で作成(平成30年度末)。

- ② 1997年5月－2021年3月 茨城県子ども会育成連合会 理事兼専門員
特に青少年リーダー(小・中・高校生・青年リーダーの養成)
2015年2月 全国子ども会連合会表彰

著書・論文等

改訂版 地域(集落)の未来設計図を描こう! (全国農業会議所)

〇 思いをカタチに出来る座談会(合意形成)の進め方

取組の内容

従来、実施されてきた行政(事務局)主導・提案(説得)型事業からの脱却を目指し地域・行政が共に考え、役割分担を明確にしながら「協働でのまちづくり」を進めています。これまでは主に農業分野を中心に行って参りましたが、この手法や考え方はどの分野にも通じるものです。

(人・農地プランの作成では)

- ① 市町村・地域の状況把握のためのアンケート・聞き取り調査等の実施
- ② 調査結果の分析および「見える化」のための地図の作成
- ③ 地域自治組織や農業関係者等を一堂に会しての地域(集落)座談会の招集・開催
- ④ 地図等を活用した調査結果の報告および地域関係者の意見の把握・集約
- ⑤ 地域としての方針(取り組みの有無)の決定
- ⑥ 日本型ファシリテーションおよびワークショップを活用した地域の魅力の再発見・再確認
- ⑦ 日本型ファシリテーション及びワークショップを活用した目的・目標の設定、明確化
- ⑧ 目標・目的を具現化するための役割分担の設定
- ⑨ 行動開始



ファシリテーションの様子



高校生とのワークショップ

実績

実績

「思いをカタチに出来る座談会(合意形成)の進め方」としての講演・実技指導

2019年4月～2022年1月 約40都府県(約150カ所)で実施) 受講者 延べ約20,000人

主催 各県、(一社)全国農業会議所、(一社)各県農業会議、市町村 外
青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県、茨城県、栃木県、群馬県
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、富山県、石川県、岐阜県、
愛知県、福井県、滋賀県、奈良県、大阪府、和歌山県、鳥取県、島根県、徳島県、愛媛県、
高知県、福岡県、大分県、宮崎県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県

2021年5月 農村プロデューサー養成講座講師(農水省主催)

工夫した点や苦勞した点

「会議(話し合い)とは、お互いの意見を聴き合う場です」をモットーに、
参加者全員による次の「宣誓」からスタート。

①自分ばかり話しません ②頭から否定しません ③楽しい雰囲気を大切にします ④参加者は対等です
⑤皆が気持ち良く話せるように協力します

この様なやり方で進める(合意形成)ならまた来るよ！と言われる方が一人でも多く出るように

「雰囲気づくりの大切さ」を重要視したアドバイスを行いながら進めています。

「満足ではないが納得はするよ！」が最高の誉め言葉だと思っています。

ひとことPR

小学校時代から継続してきた地域(子ども会)活動と公務員生活において特に失敗から学んだ体験等を
交え、なるべく「具体的に分かりやすく」そして「各種実行・推進委員会等は役割分担をするために設けら
れているもの」というのが私の基本的な進め方です。

どうぞよろしく願いいたします。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	○ その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域プランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
○ その他	

関連ホームページ

連絡先

メールアドレス	s-gonta〔アットマーク〕ozzio.jp	携帯番号	090-4948-3575
---------	-------------------------	------	---------------

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。